

いちど限りの、永遠。

2017年度
日本映画撮影監督協会
JSC賞 受賞作品

生きとし生けるもの

北海道で、ただ今を生きる様々な命。

本物のドキュメントは、語るまでもないドラマだった。

誘い人＝津川雅彦 監修＝小菅正夫 監督・撮影＝今津秀邦

撮影＝大橋征雄・小野田倫久・斎藤博之・野嶽次郎・野村真輝・南尚貴 映像提供＝菊地晴夫・鈴木歩実・中瀬泰広・松尾巧 編集＝村木恵里 構成＝多胡由章
音楽＝小津雅邦 アートディレクション＝柴田沙央里 音響＝石川秀幸 製作補＝鳥羽恭彰 製作＝今津秀邦・伊藤友一
製作＝ワンドリームピクチャーズ 配給＝生きとし生けるもの上映委員会

協賛＝AIRDO・旭川信用金庫・(株)アミノアップ化学・(株)カンディハウス・(株)クールスター・慶友会グループ吉田病院・(有)デザインビークス・福山醸造(株)・(株)北海道アルパイト情報社・北海道新聞社・講島本歌
後援＝北海道・北海道観光振興機構・北海道教育委員会・(公財)北海道文化財団・旭川市・旭川市教育委員会・旭川商工会議所 ©2017 ONE DREAM PICTURES / 日本 / 81分 / ワイドスクリーン / 5.1ch

北海道の真 AIR DO



その先の、道へ。北海道
Hokkaido Expanding Horizons.

新しい視点の北海道が、目の前に。

いっせいにねぐらを飛び立つ8万羽のマガンの群れ。エゾナキウサギが冬支度を進め、シロザケはエゾヒグマが待ち構える川を遡上する…。そこにあるのは脚色のない北海道の自然の姿。余計な説明を排することで、観る者によって想像の広がりを持つ“感じる”映画を目指し、長年旭山動物園のポスターを手がける今津秀邦氏が全霊を傾けて完成させたのが今作である。長年動物たちの個性あふれる表情を世に届けてきた監督が、

これまで培った経験を注ぎ込み5年の歳月をかけて撮り続けてきた映像には、北国の動物たちへの温かなまなざしが随所に感じられる。それは、監修に当たった旭山動物園前園長の小菅正夫氏の目線でもあるのかもしれない。そして、作品の誘い人として津川雅彦氏がナレーションを入れているが、わずかに2か所の登場で圧倒的な存在感を放っているのも見どころ(聞きどころ)のひとつといえる。



応援メッセージ

北の大地の奥深い魅力を体感してください。



北海道知事 高橋 はるみ

北海道は、広大な大地に個性豊かな野生動物が暮らす、まさに自然の宝庫です。旭川市で動物写真家としてご活躍されている今津秀邦監督が、長年にわたり、この北海道の厳しい自然をたくましく生き抜いている野生動物たちの姿を追い続け、この度、映画として結実されました。この映画は、こうした野生動物たちのさまざまな姿を通して、北海道が誇る自然環境と、さまざまな生き物が織りなす貴重な世界を存分に味わうことができます。ぜひ多くの方々にこの映画をご覧いただき、北海道に暮らす野生動物の生きざまだけでなく、それを育む雄大な自然など、この北の大地の奥深い魅力を体感していただきたいと思います。



監督から

誰もが、いちど限りの永遠です。

監督 今津 秀邦

子供の頃「ジョーズ」と「キングコング」を観ました。怖い映画でした。しかし、映画に出てくる彼らはカッコ良く、敬意すら感じました。この映画もそんな感覚で観ていただき、鼓動や臨場感を感じて欲しいのです。基本はドキュメンタリーですが娯楽作品として彼らの素晴らしさを楽しんでもらいたいです。

2012年4月から撮影を始めました。相手は自然と野生動物で仕込みや餌付けなどは一切ありません。舞台となる北海道は広く、四季の移り変わりがはっきりしているため、様々なシーンを作り上げるのに5年の歳月を費やしました。また、撮影しながら道民である私自信がたくさん学び、内容も進化を続けました。撮影は他のカメラマンにも協力を依頼し、それぞれの知識や感性を発揮していただきました。もう二度と撮れないかのような映像が続き、想像し得なかった展開へ流れます。誰もが、いちど限りの永遠です。北海道の生き物たちを通して、ご覧になる皆様がご自身の大切さを再発見していただければ幸いです。



今津秀邦監督プロフィール

1968年北海道旭川市生まれ。日本映画学校卒。中学1年で「レイダース 失われたアーク」を観て映画監督を志し、中学時代は8mmフィルムの映画制作に明け暮れ、高校時には動物写真でKODAK・CAPA杯で全国のグランプリを受賞。撮影の基本は動物たちと映画から学ぶ。2002年より現在まで旭山動物園のポスターやパンフレットを担当。映画「旭山動物園物語 べんぎんが空をとぶ」では本編の動物撮影を担当。個店は全国の百貨店や書店、ギャラリーで50回以上を数える。同時に地元北海道や海外の野生動物を撮影。映画のスチールやPV、CMの制作も。

えべつ環境広場2018で無料上映！(主催：えべつ地球温暖化対策地域協議会 共催：江別市)
日時：6月16日(土) ①16:00~17:25 ②18:30~20:00 定員：各回100名
場所：江別市野幌公民館(江別市野幌町13-6) 連絡先：江別市環境課 電話 011-381-1019
※上映映画「生きとし生けるもの」監督・今津秀邦さんのスペシャルトークを開催(17:30~約30分間)